

様式1 (G-MIS様式)

事業報告書				
医療法人番号		一般0180		
報告期間	自	令和3年4月1日		
	至	令和4年3月31日		
1 事業報告書の概要				
(1) 名称	名称	医療法人重工記念長崎病院		
	分類①	社団（出資持分なし）		
	分類②	その他		
	分類③	基金制度採用		
	(2) 事務所の所在地	都道府県	長崎県	
		市区町村	長崎市	
		町名・番地	丸尾町6番17号	
		建物名	従たる事務所の記載はこちら	
	(3) 設立認可年月日	平成28年2月25日		
	(4) 設立登記年月日	平成28年3月7日		
	(5) 理事長の氏名	姓	矢部	
		名	嘉浩	
役員及び評議員の人数		7人		
役員及び評議員		記載はこちら		
2 事業の概要				
(1-1)	本来業務（病院、診療所）	記載はこちら		
(1-2)	本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）	記載はこちら		
(2)	附帯業務	記載はこちら		
(3)	収益業務	記載はこちら		
(4)	当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら		
(5)	当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら		
(6)	当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら		
(7)	当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	記載はこちら		
(8)	当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら		
(9)	その他	記載はこちら		
		(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。 全ての指定内容について記載しても差し支えない。 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）		

貸借対照表
令和4年3月31日 現在

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	1,680,709	I 流動負債	278,718
現金及び預金	1,064,076	支払手形	
事業未収金	561,602	買掛金	89,647
たな卸資産	15,655	短期借入金	
有価証券	0	未払金	52,219
前渡金	206	未払費用	14,052
前払費用	0	未払法人税等	4,414
その他の流動資産	39,170	未払消費税等	12,429
		前受金	
		預り金	14,574
		前受収益	
		その他引当金	91,383
		その他の流動負債	
II 固定資産	4,163,756	II 固定負債	3,846,102
1 有形固定資産	3,581,496	医療機関債	
建物	1,780,031	長期借入金	3,766,524
構築物	135,888	繰延税金負債	
医療用器械備品	922,954	その他引当金	79,578
その他の器械備品	49,229	その他の固定負債	
車両及び船舶			
土地	403,013		
建設仮勘定			
その他の有形固定資産	290,381		
		負債合計	4,124,820
		純資産の部	
		科目	金額
2 無形固定資産	347,030	I 基金	1,046,000
借地権		II 積立金	673,645
ソフトウェア	347,030	代替基金	
その他の無形固定資産		繰越利益積立金	
3 その他の資産	235,230	その他積立金	673,645
有価証券		III 評価・換算差額等	0
保有医療機関債		その他有価証券評価差額金	
その他長期貸付金		繰延ヘッジ損益	
役職員等長期貸付金			
長期前払費用	965		
その他の固定資産	3,501		
繰延税金資産	230,764		
		純資産合計	1,719,645
資産合計	5,844,465	負債・純資産合計	5,844,465

(注) 1. 表中の固定された勘定科目については、変更しないこと。

法人名 医療法人重工記念長崎病院
 所在地 長崎県長崎市丸尾町6番17号

医療法人番号	一般0180
--------	--------

損 益 計 算 書
 自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

(単位：千円)

科目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		3,399,235
2 事業費用		
(1) 事業費	3,377,034	
(2) 本部費	0	3,377,034
本来業務事業利益		22,201
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		0
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		0
事業利益		22,201
II 事業外収益		
受取利息	27	
その他の事業外収益	227,306	227,333
III 事業外費用		
支払利息	15,242	
その他の事業外費用	163,309	178,551
経常利益		70,983
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益		0
V 特別損失		
固定資産売却損	686	
その他の特別損失	0	686
税引前当期純利益		70,297
法人税・住民税及び事業税	4,420	
法人税等調整額	2,217	6,637
当期純利益		63,660

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること（自動表示）。
 2. 表中の勘定科目については、変更しないこと。
 3. 表中の選択可能な勘定科目については、プルダウンにより適切な勘定科目を選択すること。
 リストにない勘定科目がある場合は、リスト中の「その他〇〇」を選択すること。

様式5

法人名 医療法人重工記念長崎病院

所在地 長崎県長崎市丸尾町6番17号

※医療法人整理番号	一般0180
-----------	--------

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式6

監事監査報告書

医療法人重工記念長崎病院
理事長 矢部 嘉浩 殿

私は、医療法人重工記念長崎病院の令和3会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和4年6月8日

医療法人重工記念長崎病院

監事 川添 志

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

- 1 継続事業の前提に関する事項
- 2 資産の評価基準及び評価方法
- 3 固定資産の減価償却の方法
- 4 引当金の計上基準
- 5 消費税及び地方消費税の会計処理の方法
- 6 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項
- 7 重要な会計方針を変更した旨等
- 8 資産及び負債のうち収益業務に関する事項・収益業務からの繰入金の状況に関する事項

9 担保に供されている資産に関する事項

10 法第51条第1項に規定する関係事業者に関する事項

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業 内容	関係事業者との関係	取引の 内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

取引条件及び取引条件の決定方針等

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高 (千円)

取引条件及び取引条件の決定方針等

11 重要な偶発債務に関する事項

12 重要な後発事象に関する事項

13 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

(該当する事項がない項目については、項目の掲記を省略することができる。)

様式第三号

法人名 重工記念長崎病院
 所在地 長崎県長崎市丸尾町6番17号

※医療法人整理番号	一般0180
-----------	--------

財 産 目 録
 (令和4年3月31日現在)

1. 資 産 額	5,844,465 千円
2. 負 債 額	4,124,820 千円
3. 純 資 産 額	1,719,645 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	1,680,709
B 固 定 資 産	4,163,756
C 資 産 合 計 (A+B)	5,844,465
D 負 債 合 計	4,124,820
E 純 資 産 (C-D)	1,719,645

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	(<input checked="" type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(<input checked="" type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式第四号

法人名 重工記念長崎病院
 所在地 長崎県長崎市丸尾町6番17号

※医療法人整理番号	一般0180
-----------	--------

純 資 産 変 動 計 算 書
 (自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

(単位:千円)

	基金 (又は出資金)	積立金				評価・換算差額等			純資産合計
		代替基金	積立金	繰越利益積立金	積立金合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
令和3年3月31日 残高	1,046,000	0	0	609,985	609,985	0	0	0	1,655,985
会計年度中の変動額									
当期純利益		0	0	63,660	63,660				63,660
会計年度中の変動額合計	0	0	0	63,660	63,660	0	0	0	63,660
令和4年3月31日 残高	1,046,000	0	0	673,645	673,645	0	0	0	1,719,645

1. 純資産の変動事由及び金額の掲載は、概ね貸借対照表における記載の順序によること。
2. 評価・換算差額等は、科目ごとの記載に代えて評価・換算差額等の合計額を、前会計年度末残高、会計年度中の変動額及び会計年度末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。
3. 積立金及び純資産の各合計欄の記載は省略することができる。

様式第五号

法人名 重工記念長崎病院

※医療法人整理番号

一般0180

所在地 長崎県長崎市丸尾町6番17号

有形固定資産等明細表

資産の種類	前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (千円)	当期末残高 (千円)	当期末減価償却累計額又は償却累計額 (千円)	当期償却額 (千円)	差引 当期末残高 (千円)
土地	403,012			403,012			403,012
建物	1,780,030			1,780,030	88,713		1,691,317
建物付属設備	1,324,087	800		1,324,887	182,236		1,142,651
器具及び備品	937,708	38,439	3,966	972,181	638,628		333,553
構築物	135,888			135,888	15,238		120,650
機械装置	79,457			79,457	28,157		51,300
少額資産	0	1,571	1,571	0			0
一括償却資産	98,238	2,929		101,167	76,823		24,344
建設仮勘定	215	4,009	4,225	0			0
計	4,758,635	47,748	9,762	4,796,622	1,029,795	0	3,766,827
無形固定資産							
ソフトウェア	342,685	4,345		347,030	185,337		161,693
計	342,685	4,345	0	347,030	185,337	0	161,693
その他の資産							
出資金	1,001			1,001			
長期前払費用	0	1,557	591	965			
入会金	2,500			2,500			
繰延消費税額等	232,988	2,893	64,220	171,661			
長期繰延税金資産	61,320	59,102	61,320	59,102			
計	297,809	63,552	126,131	235,229			

1. 有形固定資産、無形固定資産及びその他の資産について、貸借対照表に掲げられている科目の区分により記載すること。
2. 「前期末残高」、「当期増加額」、「当期減少額」及び「当期末残高」の欄は、当該資産の取得原価によって記載すること。
3. 当期末残高から減価償却累計額又は償却累計額を控除した残高を、「差引当期末残高」の欄に記載すること。
4. 合併、贈与、災害による廃棄、滅失等の特殊な事由で増加若しくは減少があった場合又は同一の種類のものについて資産の総額の1%を超える額の増加は、その事由を欄外に記載すること。若しくは減少があった場合（ただし、建設仮勘定の減少のうち各資産科目への振替によるものは除く。）
5. 特別の法律の規定により資産の再評価が行われた場合その他特別の事由により取得原価の修正が行われた場合には、当該再評価差額等については、「当期増加額」又は「当期減少額」の欄に内書（括弧書）として記載し、その増減の事由を欄外に記載すること。
6. 有形固定資産又は無形固定資産の金額が資産の総額の1%以下である場合又は有形固定資産及び無形固定資産の当該会計年度におけるそれぞれの増加額及び減少額がいずれも当該会計年度末における有形固定資産又は無形固定資産の総額の5%以下である場合には、有形固定資産又は無形固定資産に係る記載中「前期末残高」、「当期増加額」及び「当期減少額」の欄の記載を省略することができる。なお、記載を省略した場合には、その旨注記すること。

様式第六号

法人名 重工記念長崎病院

※医療法人整理番号

一般0180

所在地 長崎県長崎市丸尾町6番17号

引 当 金 明 細 表

区 分	前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (目的使用) (千円)	当期減少額 (その他) (千円)	当期末残高 (千円)
賞与引当金	108,530	193,740	210,888	0	91,383
退職給付引当金	71,832	15,000	7,254	0	79,578
減価償却引当金	800,056	419,081	4,004		1,215,132
貸倒引当金	0	3,623	0	0	3,623

1. 前期末及び当期末貸借対照表に計上されている引当金について、設定目的ごとの科目の区分により記載すること。
2. 「当期減少額」の欄のうち「目的使用」の欄には、各引当金の設定目的である支出又は事実の発生があったことによる取崩額を記載すること。
3. 「当期減少額」の欄のうち「その他」の欄には、目的使用以外の理由による減少額を記載し、減少の理由を注記すること。

様式第七号

法人名 重工記念長崎病院
 所在地 長崎県長崎市丸尾町6番17号

※医療法人整理番号	一般0180
-----------	--------

借 入 金 等 明 細 表

区 分	前 期 末 残 高 (千円)	当 期 末 残 高 (千円)	平均利率 (%)	返済期限
短期借入金				—
1年以内に返済予定の 長期借入金				—
長期借入金（1年以内に 返済予定のものを除く。）	3,878,314	3,766,524		
その他の有利子負債				
合 計			—	—

1. 短期借入金、長期借入金（貸借対照表において流動負債として掲げられているものを含む。以下同じ。）及び金利の負担を伴うその他の負債（以下「その他の有利子負債」という。）について記載すること。
2. 重要な借入金で無利息又は特別の条件による利率が約定されているものがある場合には、その内容を欄外に記載すること。
3. 「その他の有利子負債」の欄は、その種類ごとにその内容を示したうえで記載すること。
4. 「平均利率」の欄には、加重平均利率を記載すること。
5. 長期借入金（1年以内に返済予定のものを除く。）及びその他の有利子負債については、貸借対照表日後5年内における1年ごとの返済予定額の総額を注記すること。

様式第八号

法人名 医療法人重工記念長崎病院
 所在地 長崎県長崎市丸尾町6番17号

※医療法人整理番号	一般0180
-----------	--------

有 価 証 券 明 細 表

【債 券】

銘 柄	券 面 総 額 (千円)	貸借対照表価額 (千円)
計		

【その他】

種 類 及 び 銘 柄	口 数 等	貸借対照表価額 (千円)
計		

1. 貸借対照表の流動資産及びその他の資産に計上されている有価証券について記載すること。
2. 流動資産に計上した有価証券とその他の資産に計上した有価証券を区分し、さらに満期保有目的の債券及びその他有価証券に区分して記載すること。
3. 銘柄別による有価証券の貸借対照表価額が医療法人の純資産額の1%以下である場合には、当該有価証券に関する記載を省略することができる。
4. 「その他」の欄には有価証券の種類（金融商品取引法第2条第1項各号に掲げる種類をいう。）に区分して記載すること。

様式第九の一号

法人名 重工記念長崎病院

※医療法人整理番号

一般0180

所在地 長崎県長崎市丸尾町6番17号

事業費用明細表

(単位：千円)

区 分	本来業務事業費用			附帯業務 事業費用	収益業務 事業費用	合 計
	事業費	本部費	計			
材料費	499,844		499,844			
給与費	1,828,784		1,828,784			
委託費	264,991		264,991			
経費	783,414		783,414			
売上原価			0			
その他の事業費用			0			
計	3,377,033		3,377,033			

1. 売上原価には、当該医療法人の開設する病院等の業務に附随して行われるもの（売店等）及び収益業務のうち商品の仕入れ又は製品の製造を伴う業務について記載すること。
2. 中区分科目には、それぞれ細区分を設け、売上原価については、商品（又は製品）期首たな卸高、当期商品仕入高（又は当期製品製造原価）、商品（又は製品）期末たな卸高を、材料費、給与費、委託費、経費及びその他の費用については、その内訳を示す費目を記載する様式によることもできる。
3. その他の事業費用には、研修費のように材料費、給与費、委託費及び経費の二つ以上の中区分に係る複合費として整理した費目を記載する。

様式第九の二号

法人名 重工記念長崎病院
 所在地 長崎県長崎市丸尾町6番17号

※医療法人整理番号	一般0180
-----------	--------

事業費用明細表
 (自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 材料費		
医薬品費	151,750	
診療材料費	305,844	
給食用材料費	38,900	
その他の材料費	3,348	
	499,842	499,842
II 給与費		
給料	1,366,319	
賞与	193,740	
退職金	7,254	
法定福利費	184,750	
福利厚生費	64,075	
その他の給与費	12,644	
	1,828,782	1,828,782
III 委託費		
検査委託費	121,522	
給食委託費	59,000	
設備機器管理委託費	49,660	
その他の委託費	34,809	
	264,991	264,991
IV 経費		
減価償却費	418,356	
その他の経費	362,506	
	780,862	780,862
V 売上原価		
商品（又は製品）期首たな卸高		
当期商品仕入高（又は当期製品製造原価）		
商品（又は製品）期末たな卸高		0
VI その他の事業費用		
研修費	2,551	
	2,551	2,551
事業費用計		3,377,028

1. 売上原価には、当該医療法人の開設する病院等の業務に附随して行われるもの（売店等）及び収益業務のうち商品の仕入れ又は製品の製造を伴う業務について記載すること。
2. I からVI の中区分科目は、省略する様式によることもできる。
3. その他の事業費用には、研修費のように材料費、給与費、委託費及び経費の二つ以上の中区分に係る複合費として整理した費目を記載する。